

平成 28 年 4 - 9 月青森県内の消費生活相談状況

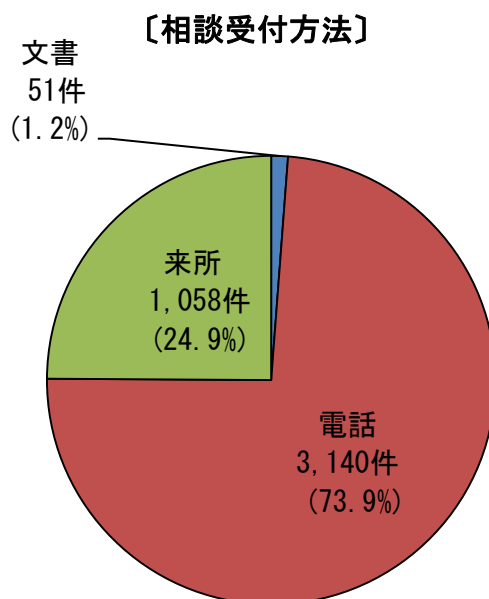
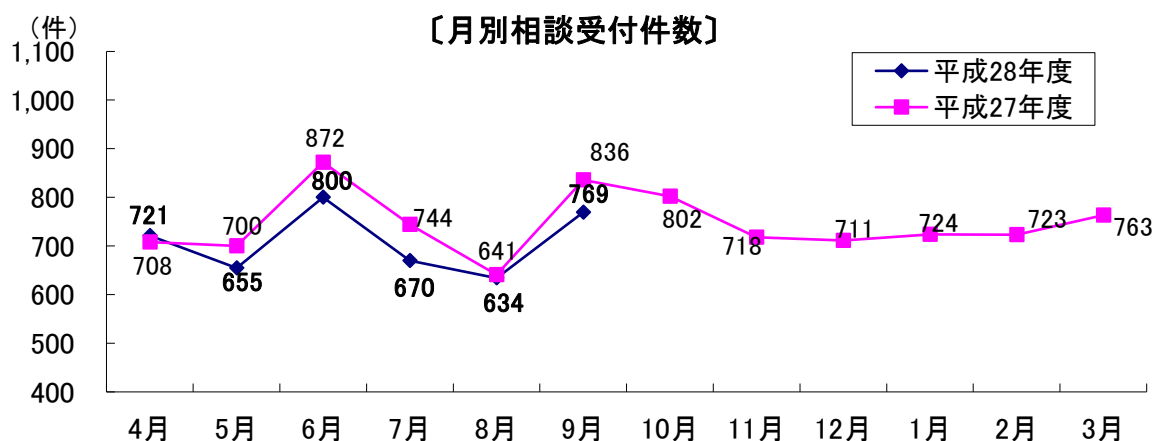
1 平成 28 年 4 - 9 月の状況

(1) 相談受付状況

平成 28 年 4 - 9 月に県内の消費生活相談窓口で受け付けた消費生活に関する相談件数は、4,249 件（苦情 3,464 件、問合せ 785 件）であり、前年度と比較して、252 件（▲5.6%）減少しています。

（単位：件）

項目 \ 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
苦 情	3,464	3,904	▲440 (▲11.3%)
問 合 せ	785	597	188 (31.5%)
計	4,249	4,501	▲252 (▲ 5.6%)

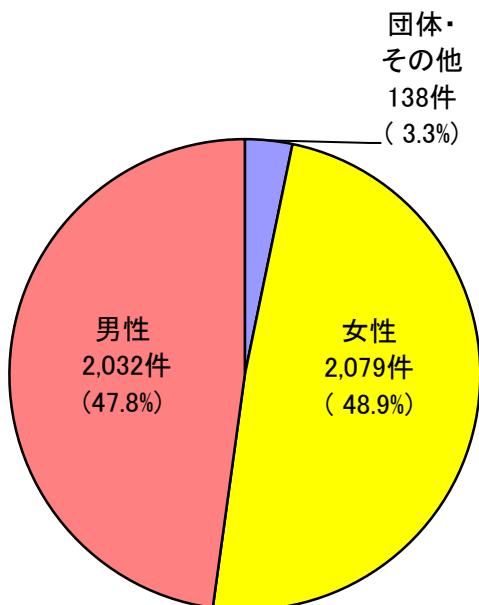


(2) 契約当事者の状況

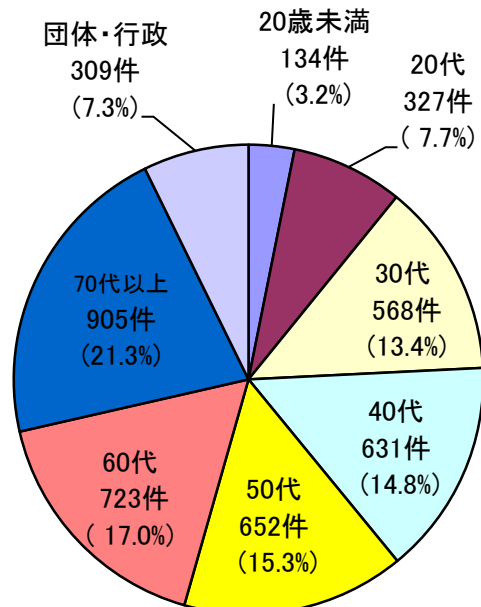
契約当事者を性別で見ると、女性が2,079件で、全体の48.9%を占めています。年代別では、70代以上が905件(21.3%)と最も多く、次いで60代が723件(17.0%)となっています。

また、契約当事者を職業別で見ると、給与生活者が1,626件(38.3%)と最も多く、次いで無職が1,270件(29.9%)となっています。

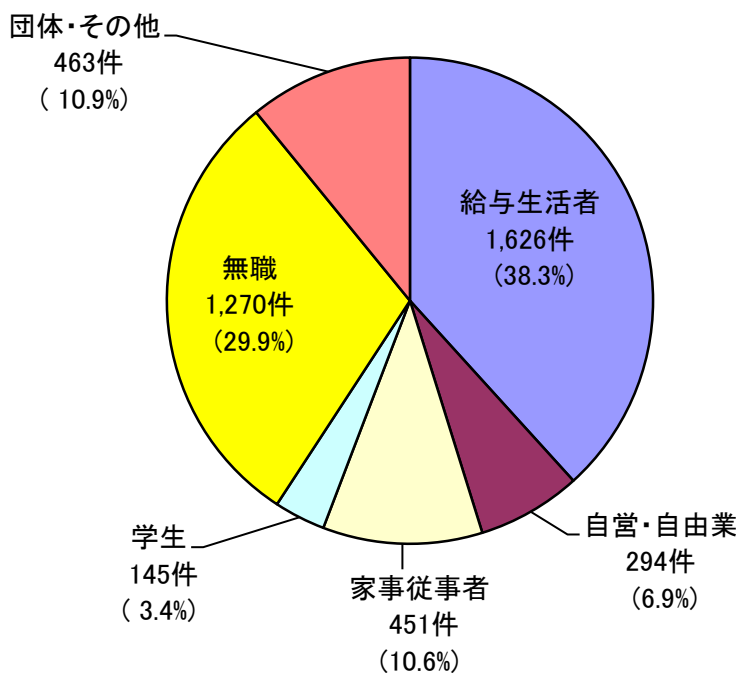
〔契約当事者の性別〕



〔契約当事者の年代〕



〔契約当事者の職業〕



(3) 主な商品・役務別の相談件数・内容

(単位：件)

	商品・役務名	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
1	運輸・通信サービス	1,256	1,458	▲202 (▲13.9%)
2	金融・保険サービス	457	525	▲68 (▲13.0%)
3	食 料 品	278	228	50 (21.9%)
4	保健・福祉サービス	239	163	76 (46.6%)
5	商 品 一 般	213	338	▲125 (▲37.0%)
	そ の 他	1,806	1,789	17 (1.0%)
	計	4,249	4,501	▲252 (▲ 5.6%)

1. 「運輸・通信サービス」 平成 28 年 4－9 月の相談件数は 1,256 件で、前年同期より 202 件減少しています。相談別にみると、アダルト情報サイト、出会い系サイトなどの放送・コンテンツに関する相談の 803 件（相談件数の 63.9%）が最も多く、次いで光ファイバー、インターネット接続回線などのインターネット通信サービスに関する相談 275 件（同 21.9%）となっています。

2. 「金融・保険サービス」 平成 28 年 4－9 月の相談件数は 457 件で、前年同期より 68 件減少しています。相談別にみると、融資サービスに関する相談の 299 件（相談件数の 65.4%）が最も多く、次いで生命保険に関する相談、預貯金・証券等に関する相談がそれぞれ 36 件（同 7.9%）となっています。

3. 「食料品」 平成 28 年 4－9 月の相談件数は 278 件で、前年同期より 50 件増加しています。相談別にみると、健康食品に関する相談の 163 件（相談件数の 58.6%）が最も多く、次いで飲料に関する相談の 28 件（同 10.1%）となっています。

4. 「保健・福祉サービス」 平成 28 年 4－9 月の相談件数は 239 件で、前年同期より 76 件増加しています。相談別にみると、健康保険料の還付があるという名目の還付金詐欺を含む他の保健・福祉に関する相談の 129 件（相談件数の 54.0%）が最も多く、次いで医療費の還付があるという名目の還付金詐欺を含む医療に関する相談が 61 件（同 25.5%）となっています。

5. 「商品一般」 平成 28 年 4－9 月の相談件数は 213 件で、前年同期より 125 件減少しています。商品一般には、商品を特定できない相談や商品が多岐にわたる相談が分類されます。



2 平成 28 年 4 - 9 月の特徴

(1) 特殊詐欺に関する相談受付状況

ア 相談受付件数

平成 28 年 4 - 9 月の相談件数は 886 件で、前年同期と比べると 120 件 (▲11.9%) 減少しました。類型別にみると、振り込め詐欺の 507 件 (相談件数の 57.2%) が最も多く、次いでワンクリック詐欺の 288 件 (同 32.5%) となっています。(単位: 件)

年 度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
類 型	4 - 9 月	4 - 9 月	
振り込め詐欺	507	462	45 (9.7%)
ワンクリック詐欺	288	400	▲112 (▲28.0%)
金融商品取引名目詐欺	47	103	▲56 (▲54.4%)
異性との交際あっせん名目詐欺	41	37	4 (10.8%)
ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺	2	2	- (-)
その他の名目詐欺 (宝くじ)	1	2	▲1 (▲50.0%)
合 計	886	1,006	▲120 (▲11.9%)

イ 既払金額

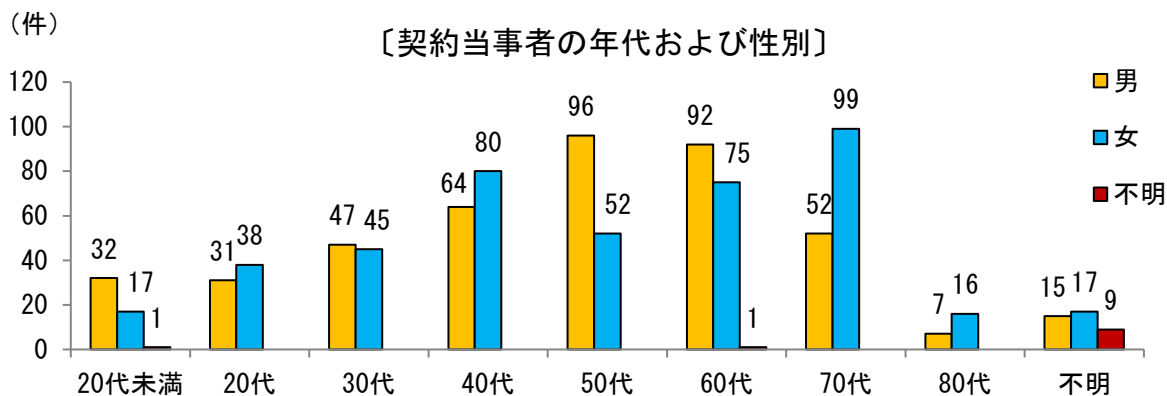
平成 28 年 4 - 9 月における特殊詐欺の既払額等の状況をみると、お金を支払った人の数、既払金額の合計が前年同期に比べ増加しています。

(単位: 千円)

年 度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
	4 - 9 月	4 - 9 月	
お金を支払った人の数	60 人	48 人	12 (25.0%)
既払金額合計	40,259	39,015	1,244 (3.2%)
平均既払金額 (一人当たり)	671	813	▲142 (▲17.5%)
最大既払額	10,000	7,700	2,300 (29.9%)

ウ 契約当事者の年代および性別

契約当事者を年代・性別でみると、70代女性の99件が最も多く、次いで50代男性の96件となっています。



エ 振り込め詐欺に関する相談

(ア) 振り込め詐欺全体

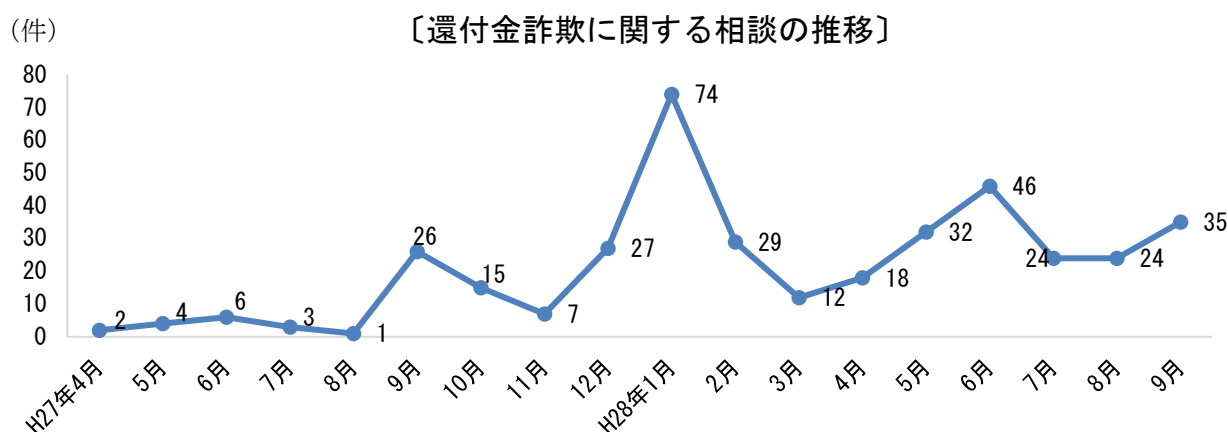
平成 28 年 4 - 9 月における振り込め詐欺の相談件数は 507 件で、前年同期より 45 件増加しています。相談別にみると、架空請求詐欺に関する相談の 323 件（相談件数の 63.7%）が最も多く、次いで還付金詐欺に関する相談の 179 件（相談件数の 35.3%）となっています。

（単位：件）

	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	合計
平成 28 年 4 - 9 月	0	323	5	179	507
平成 27 年 4 - 9 月	2	416	2	42	462
増 減	▲2 (-)	▲93 (▲22.4%)	3 (150.0%)	137 (326.2%)	45 (9.7%)

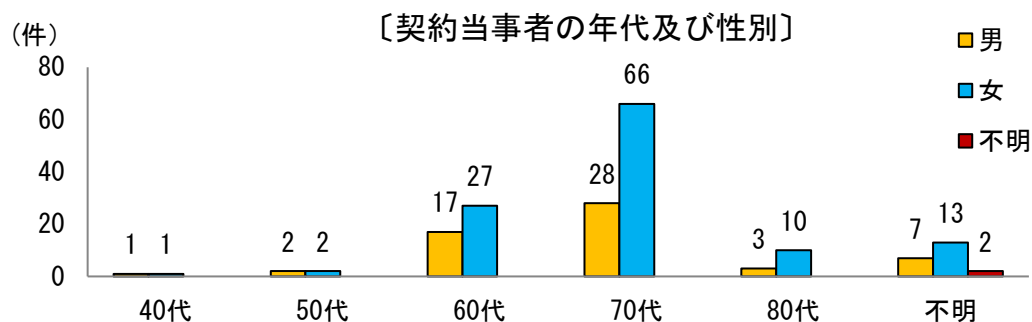
(イ) 還付金詐欺

平成 27 年 4 月から平成 28 年 9 月までの還付金詐欺に関する相談の推移をみると、平成 27 年 9 月から増加傾向となり、平成 28 年 1 月をピークとして減少傾向を示しましたが、平成 28 年 6 月に次のピークを迎えるなど、終息の気配が見えない状況が続いています。



還付金詐欺に関する契約当事者の年代及び性別をみると、70代の女性が最も多く 66 件（相談全体の 36.9%）、次いで 70 代男性が 28 件（同 15.6%）となっています。

特に 65 歳以上が 145 件（同 81.0%）で、相談の大半を占めているのが特徴です。



(2) 65歳以上の相談が増加

ア 相談受付状況

平成28年4～9月における契約当事者が65歳以上の相談は1,308件（相談全体の30.8%）となり、前年同期より31件の増加となっています。相談種別で見ると、苦情が減少している一方問合せが増加しています。

（単位：件）

項目	年度	平成28年度	平成27年度	増減
苦情		1,004	1,088	▲84 (▲7.7%)
問合せ		304	189	115 (60.8%)
計		1,308	1,277	31 (2.4%)

イ 主な商品・役務別の相談件数

契約当事者が65歳以上の相談を商品・役務別にみると、運輸・通信サービスに関する相談が最も多く、234件（相談全体の17.9%）となっています。次いで多いのが還付金詐欺の相談を含む保健・福祉サービスに関する相談161件（相談全体の12.3%）となっています。保健・福祉サービスは前年同期に比べて79件の増加となっており、65歳以上が還付金詐欺のターゲットになっていることがわかります。

（単位：件）

	商品・役務名	平成28年度	平成27年度	増減
1	運輸・通信サービス	234	228	6 (2.6%)
2	保健・福祉サービス	161	82	79 (96.3%)
3	金融・保険サービス	133	168	▲35 (▲20.8%)
4	食料品	113	124	▲11 (▲8.9%)
5	商品一般	77	161	▲84 (▲52.2%)
	その他	590	514	76 (14.8%)
	計	1,308	1,277	31 (2.4%)

(3) 多重債務に関する相談の受付状況

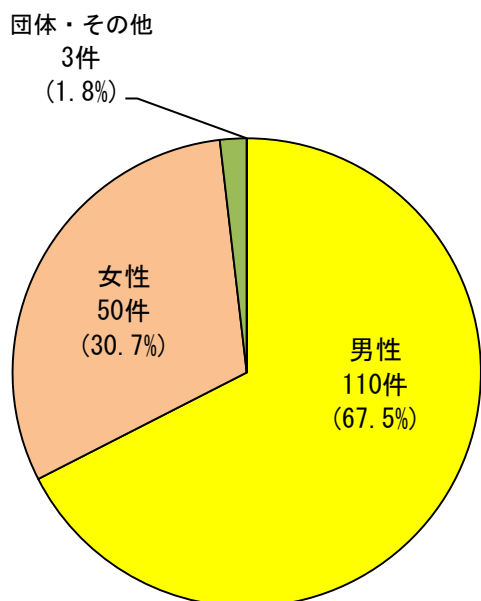
ア 相談受付状況

平成28年4～9月における多重債務に関する相談件数は163件で、前年同期より14件（▲7.9%）減少しています。

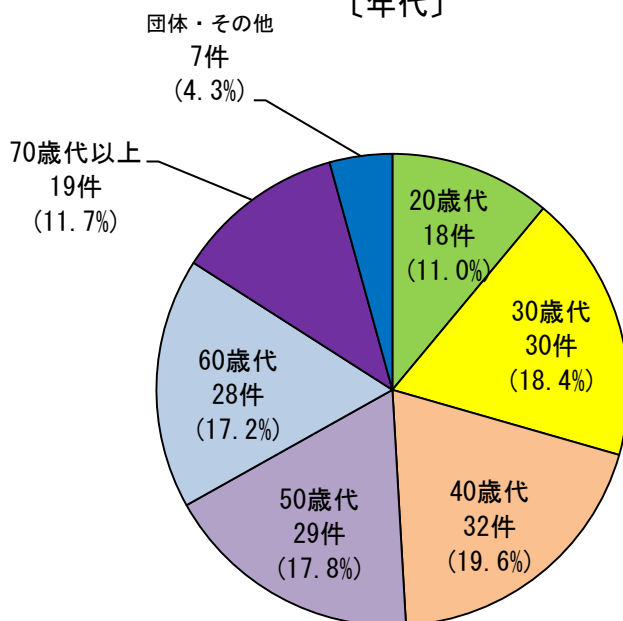
（単位：件）

	平成28年 4～9月	平成27年 4～9月	増減
相談受付件数	163	177	▲14 (▲7.9%)

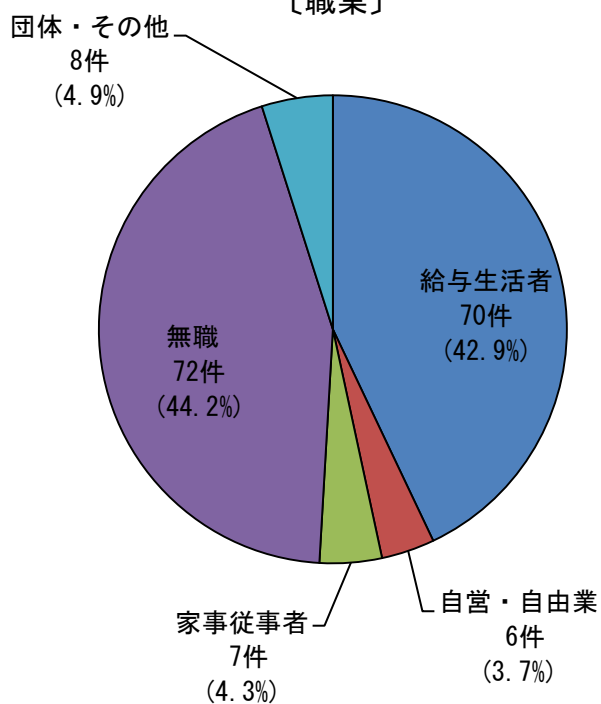
〔性別〕



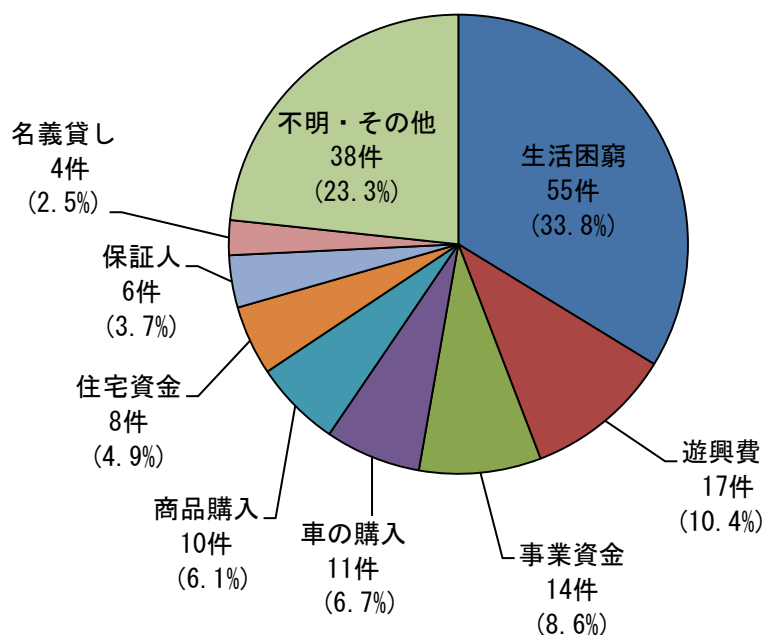
〔年代〕



〔職業〕



〔借金のきっかけ〕



イ ヤミ金などの相談

平成28年4～9月におけるヤミ金に関する相談件数は32件で、前年同期29件より3件(10.3%)増加しています。

(単位：件)

	平成28年 4～9月	平成27年 4～9月	増減
ヤミ金	32	29	3 (10.3%)
融資保証金詐欺	5	2	3 (150.0%)
借金整理屋	2	4	▲2 (▲50.0%)
ショッピング枠現金化	0	1	▲1 (—)